

材惣木材株式会社で取り組んでいるSDGsの活動！

取材
企業名

材惣木材株式会社

高校名

愛知県立南陽高等学校

○ 企業概要

- ・創業から334年の老舗企業で、木材・木製品の製造、販売を行っている会社であり、木材の総合企業として、建築、木工など幅広い事業展開をしている！

○ 材惣木材さんが取り組んでいるSDGsの取り組み

- ・年間2000m³ほどの端材が出ることが課題なので、例えば一部のおがくずは回収先で発酵させた堆肥となり、野菜を育てている！
- ・食べ残しを表で可視化し、食堂内などにポスターを張り、食べ残しを減らすように呼び掛ける！
- ・使用済み切手を集め、発展途上国などに寄付している（1kgあたり1500円ほど）！
- ・端材を使って小物などを作り、地域のイベントでも景品として出してる！

○ 材惣木材さんがSDGsに取り組み始めたきっかけ

- ・SDGsが話題になってきたことにより、社長よりSDGsに取り組むという方針が出たことをきっかけに始めた！
- ・その結果、社内で起きている食べ残し問題などに取り組み始めて食べ残しを減らすことができた！



- 材惣木材さんの今後目指していく活動
 - ・水道水の利用状況を見直したい
 - ・食べ残しを減らすことをさらに心がける
 - ・端材をつかって、何かできないかを考える

- 参考にするべき材惣木材さんの取り組み！
 - ・会社で出た端材でモノづくりしたり、発展途上国に寄付をしている
 - ・月に一度SDGs問題について話し合う会議をしているところ

- 訪問取材の感想
 - ・作業中にも関わらず、材惣木材の皆さんが優しく接していただいたので、楽しく見学することができました！
 - ・「まずは自分たちでやってみる」ということの大切さ、「無理かもしれない」ではなく「まずはやってみよう」という姿勢の大切さを知ることができました！
 - ・SDGs問題に取り組むために、会社の皆さんで協力し合って問題を解決しようと試行錯誤していることがとても伝わってきました、何事も試してみるということの大切さを知ることができ、とても良い経験になりました！
 - ・私たちもこの先何かしらの壁に当たったとしても、材惣木材さんのように仲間たちと協力し、試行錯誤しながら問題解決に取り組んでいきたいと考えています！貴重な体験をありがとうございました！



- 企業から高校生へのメッセージ
この度は弊社でのSDGsの取り組みについて見学に来ていただきありがとうございます。活動を始めて5年目となりますが、実際にいろいろ調査する、試してみることにより新たな事実、問題点を実感することが出来ています。高校生の皆様も自分ができることからでいいので実行することをお勧めします。実際に体験したことが次の関心や目標設定に繋がります。期待しています！